

平尾台 自然散策ルート

●消費カロリー
600~750kcal
(ご飯4.0~5.0杯)

貫山頂までの所要時間：2時間~2時間半
駐車場あり 約40台

《特徴》基本的にはカルスト台地なので、木が生い茂ることはありませんが、突き出た石灰岩たちを眺めながら登る、平尾台の自然を満喫できるルートです。ルートとしては紹介していませんが、鍾乳洞を絡めたルートを考えてもよいでしょう。下りはルートを変えてみるのももしろいかも知れません。

START ▶▶▶ 吹上峠駐車場前 (1.3km・30分) → 大平山 (586.5メートル) (0.4km・10分) → 大穴・小穴 (2.1km・50分) → 四方台 (0.9km・20分) → 貫山(下り) (0.9km・20分) → 四方台 (1.1km・20分) → 中峠 (0.8km・20分) → 茶ヶ床園地 (1.5km・30分) → ひらおだい四季の丘小学校 (1.5km・30分) → 吹上峠駐車場

1 登山道入口。ここから大平山→貫山へ向かいます。



2 大平山へ向かう途中。小倉市街地が一望できます。他にも、井手浦・平尾台方面の景色も楽しめます。



3 ドリーネ (石灰岩が雨や地下水にとかされて出来た窪地) の一つ。「小穴」と呼ばれています。



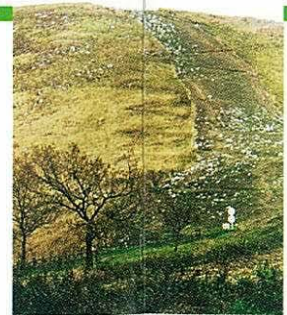
4 羊群原。その語源は、羊の群れが牧場の中を群遊しているように見えることから名付けられました。



5 ここからは周防灘を望むことができます。



5 滝の流れを思わせるような石灰岩です。ここでしか見られないポイントです。



キジ
オスは顔の赤い肉垂れと長い尾が特徴。平尾台をはじめ、区内の山間に生息しています。春になるとオスは「ケンケン」と言う鳴き声の後に「ドド」と羽を打ちつけて音を出す「ほろ打ち」を行います。

貫山 魅力発見ルート

●消費カロリー
600~750kcal
(ご飯4.0~5.0杯)

貫山頂までの所要時間：2時間~2時間半
駐車場なし

《特徴》急な道もあり慣れない人には結構きついルート。山林に囲まれており、風景を一望できるポイントはないが、神社等歴史を感じるポイントがあります。近年、貫小学校の児童が、道に迷わないよう案内板を設置しています。

START ▶▶▶ 上貫バス停前 (1.1km・26分) → 貫権現芝津神社(下宮) (0.1km・3分) → 貫山権現参拝道 (0.3km・9分) → 林道上貫線 (1.3km・35分) → 林道貫山線 (0.8km・30分) → 貫権現芝津神社「ほこら」(上宮) (0.2km・6分) → 貫山
※「平和通りバス停③」から「上貫」行きで約50分 系統17番

1 1365年(正平20)年に作られたという、県指定有形文化財の梵鐘(釣鐘)が建物の中に収まっています。ここは芝津神社の下宮であり、更の上に登ると上宮(ほこら)があります。



ヤマセミ
ハトくらいの大きさのカワセミの仲間。白黒の模様と冠羽が特徴。カワセミと同様、水中に飛び込み、魚を捕らえて食べます。主に道原など山間の渓流に棲んでいます。曾根海岸でも見られるそうです。鳴き声は「キヤッキヤッ」と聞こえます。



2 貫山権現参拝道がここから始まる。タヌキの置物がたくさんあり、通称「タヌキ」と呼ばれています。



3 貫山登山口へ向かう近道。森林浴を満喫できます。



4 ここから急な階段が続きます。付近には湧水もあり登山者に一服の清涼感を与えてくれます。



5 湧水地点から急な階段を登りつめた所にある「ほこら」。ここは芝津神社の上宮であり、「ほこら」の中には神として石がまつられています。

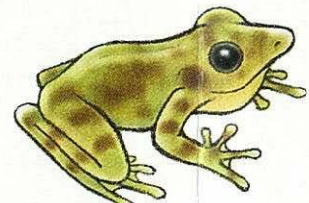


6 貫山頂上より新北九州空港を望むことができます。まさに眺望絶佳というべきポイントです。

朽網 健脚自慢ルート

●消費カロリー
900~1,050kcal
(ご飯5.5~6.5杯)

START ▶▶▶ 昭和池 (2.5km・1時間) → 林道貫山線を交差 (0.7km・20分) → 林道平尾台線を交差 (0.9km・22分) → 水晶山への登山道 (1.8km・45分) → NTT無線中継基地 (0.8km・20分) → 林道塔ヶ峰線終点 (0.6km・20分) → 貫山
※「昭和池入口」バス停から昭和池まで約1.2km 徒歩約25分



カジカガエル
基本的に渓流に住むカエルで、「フィフイフイ」と大変美しい声で鳴きます。地味な体色は岩肌や木の上では保護色となり、姿を見つけるのは容易ではありません。

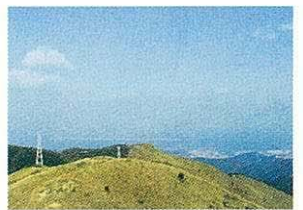
貫山頂までの所要時間：3~3時間半

駐車場あり 約20台
ルートの昭和池を挟んで反対側

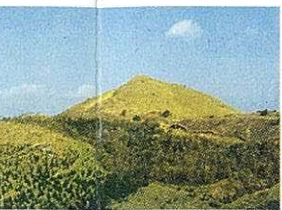
《特徴》距離が長いだけに慣れない人には結構きついルート。山道は時期によっては草が茂っており、通りにくいところもあります。地元の小学生は、水晶山登山として、毎年同ルートを使用しています。



1 面積11.6ヘクタールの「昭和池」周囲の道路沿いには通称「千本桜」と呼ばれる桜並木があり、桜が咲く季節は絶景です。



2 水晶山から見た朽網・刈田町方面。天気の良い日には新北九州空港も望むことができます。



3 NTT中継所付近から見た水晶山(標高531m)。水晶が採れることからその名が付けました。尚、水晶を採ることは禁止されています。

長野城址 健脚ルート

●消費カロリー
1,200~1,350kcal
(ご飯7.5~8.5杯)

START ▶▶▶ 林道長野線 (2.5km・50分) → 長野城址 (2.8km・1時間) → 林道貫山線 (1.5km・40分) → 林道井手浦線 (1.2km・20分) → 林道塔ヶ峰線 (3.7km・1時間13分) → 貫山山頂
※「平和通りバス停③」から「上横代」行きで約40分 系統5番



アナグマ
タヌキに似た姿で、名前の通り穴掘りが得意。地中に巣穴を掘り、家族単位で生活しています。小動物やミミズ、昆虫などを食べ、人家近くに現われることも多いです。

貫山頂までの所要時間：4時間~4時間半
駐車場なし

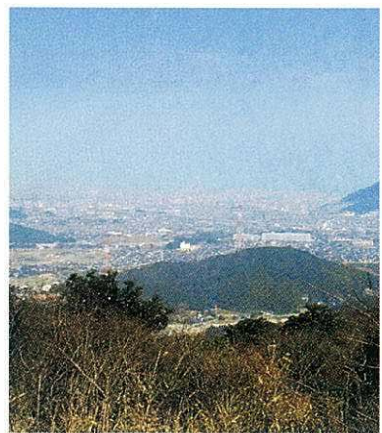
《特徴》ほとんどが林道なので、舗装路で歩きやすいルートです。なお、林道への一般車両の進入は禁止されています。



2 林道から望む山間の風景。山に囲まれた棚田も見えます。



3 長野城址ルートについては、ほとんどが林道(舗装道)で、歩きやすくなっています。また、木に囲まれた道で森林浴としても堪能できます。



1 長野城址には土塁の跡や畝状堅濠の跡があります。ここからの眺めは絶景で小倉市街地が一望できます。

刈田 見所満載ルート

●消費カロリー
900~1,050kcal
(ご飯5.5~6.5杯)

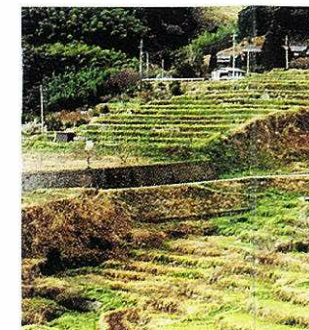
START ▶▶▶ 白山多賀神社駐車場 (2km・40分) → NTT平尾台無線中継所 (1.4km・30分) → 貫山(下り) (0.8km・20分) → 広谷湿原 (0.3km・7分) → 鬼の唐手岩 (0.4km・10分) → 青龍窟 (2.4km・20分) → 白山多賀神社駐車場



カワセミ
区内の水辺に生息しています。「飛ぶ宝石」と呼ばれることもある美しい鳥で、紫川流域などを歩いていると、ツィーというかん高い声とともに、川の上を一直線に飛ぶ姿が、観察できるかもしれません。

貫山山頂までの所要時間：1時間半~2時間
駐車場あり 20台~30台

《特徴》見所がいくつもあり、楽しみながら登れるルートです。登り下りでルートを変えてみるのももしろいでしょう。



1 等覚寺の棚田。農村景観百選にも選ばれた地域で、歴史の重みを感じさせる風景です。



2 白山多賀神社。等覚寺の松会行事が毎年4月の第3日曜日に行なわれます。子供から大人まで、米作りのしぐさをして豊作を祈るこの行事は、平成10年12月に国の無形民俗文化財に指定されています。(白山多賀神社駐車場から徒歩2~3分のところにあります。)



3 鬼の唐手岩。花崗閃緑岩の岩脈で、中世期白亜紀末に平尾台石灰岩に貫入し、熱変成を与えて出来たもの。最近、ロッククライミングの練習場としても、使用されています。



4 広谷湿原。石灰岩地と非石灰岩地の境界の谷間にある。カルスト地には珍しい小規模な湿地帯です。